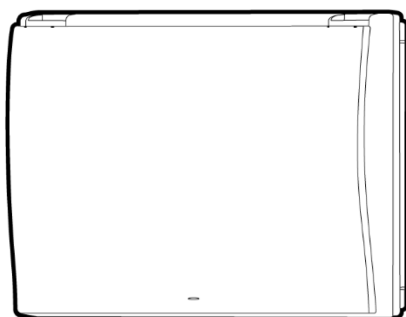


取扱説明書

Ver.01.1

ENESHIFT エネシフト



この度は本製品をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。

- ご使用の際には、必ず本取扱説明書をお読みいただき正しく安全にお使いください。
- 本書では本製品の操作方法について説明しています。
- お読みになったあとも保証書と一緒に大切に保管ください。

もくじ

はじめに.....	1
安全にご使用いただくために	2
停電時に特定負荷回路で使用する電気製品について.....	5
仕様について.....	7
本製品について.....	8
100V コンセント付自動車の接続.....	10
発電機の接続.....	12
設備機器自立の接続(太陽光発電自立の場合).....	14
ブレーカーについて	15
こんな時は.....	17
メンテナンスについて.....	17
アフターサービスについて	18

はじめに

エネシフト(以下、本製品)は、電力ラインの切換え器(重要負荷 電源切換盤)です。停電時の電力安定性については、接続される電源と、使用する電気製品に依存しております。そのため、使用方法や許容量については、電気を供給する電源の仕様をご確認ください。電源によっては、1,500W 以内の消費電力であっても、使用機器の突入電流※1 等の影響で使用できない場合がございます。

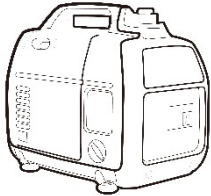
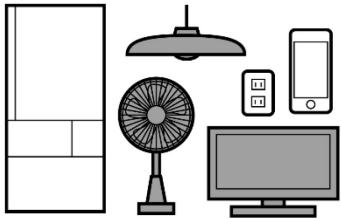
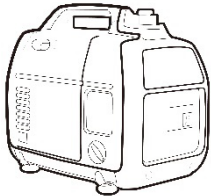
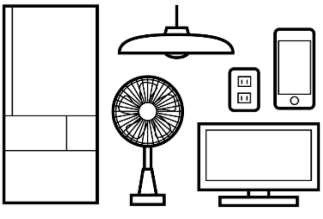
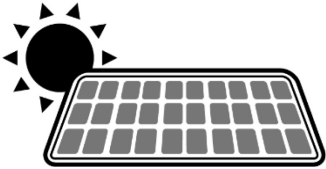
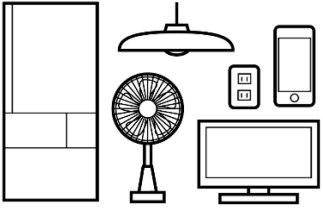

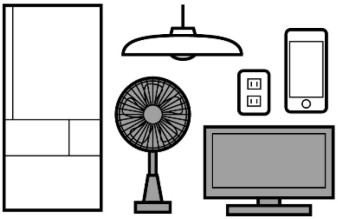
※1 突入電流とは 電気機器に電源を投入した瞬間に、定格電流より大きな電流が流れる現象。

電源と電気製品の組合せについて

特定負荷5回路の消費電力の合計値は、

優先①は 2,000W、優先②および③は 1,500W 以下に抑えてご使用ください。

※ただし、優先②および③からの電気供給中は、電源の出力に合わせて使用量を抑えてください。

優先回路	電気を供給している電源	使用できる電気製品
優先② 定格入力 100V/15A 約 1,500W	 発電機(正弦波) 出力 AC100V/6A(約 600W)を 屋外電源入力 BOX スリムから接続する場合	 消費電力 600W 以内
優先② 定格入力 100V/15A 約 1,500W	 発電機(正弦波) 出力 AC100V/15A(約 1,500W)を 屋外電源入力 BOX スリムから接続する場合	 消費電力 1,500W 以内
優先③ 定格入力 100V/15A 約 1,500W	 晴れの日の太陽光自立 出力 AC100V/15A(約 1,500W)の場合	 消費電力 1,500W 以内
優先③ 定格入力 100V/15A 約 1,500W	 曇りの日の太陽光自立 出力 AC100V/8A(約 800W)の場合	 消費電力 800W 以内

※お客様または第三者が本製品の使用を誤ったことで生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、

法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。



※本製品に接続する電源と電気製品の組合せにより生じた誤動作などに基づく損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

※本書の内容の全部または一部を、当社に無断で転載あるいは複製することは禁止されています。





※本製品および本書の記載内容・各種サービスなどの内容は改良のため予告なく変更することがあります。

安全にご使用いただくために

本書には、お使いになる人もしくは他人への危険ならびに財産への損害を未然に防ぐためにお守りいただきたい事項を説明しています。下記の表示と図記号の意味は次のとおりです。




 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	 注意	「ケガを負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。
---	-----------------------	---	----------------------------------

図記号の説明は次の通りです。



 禁止	 指示	 感電	 電源プラグを抜く
---	---	---	---

警告



分電盤本体および接続する電気製品について

	<ul style="list-style-type: none"> ■分解・改造をしない 感電、火災、ケガの原因となります。
	<ul style="list-style-type: none"> ■下記の場所に設置しない 火や暖房機器周辺、極端に高温・低温の場所、湿度の高い場所、温度変化で結露が生じる場所、埃が多い場所、振動が強い場所、水がかかったりする場所。(※7 ページの使用温度範囲、使用湿度の項目を参照ください)
	<ul style="list-style-type: none"> ■特定負荷回路には、突然停止、または一時的に停止すると安全性に問題がある、または重要な支障がある電気製品等を接続しない 機器の誤動作により、事故の原因となります。人命に関わる医療機器、エレベーター、ホームセキュリティ等。
	<ul style="list-style-type: none"> ■AC100V/15A を超える電源を接続しない 故障や火災の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none"> ■濡れた手で分電盤本体を触らない、濡れた電気製品を接続しない 感電、火災の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none"> ■自然災害等により、住宅に崩落・倒壊・水没・浸水等の異常が発生した場合は、使用しない 感電、火災の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none"> ■接続した電気製品に異常を感じた場合はすぐに使用を中止して、電源プラグを抜く 感電・火災などの原因となります。

優先②屋外電源(100V コンセント付自動車や発電機、ポータブル蓄電池等の外部電源の接続)について

	<ul style="list-style-type: none"> ■付属品の屋外電源用接続ケーブル以外は使用しない “技術基準適合命令”の対象として、所有者様に保安責任が課せられます。違反した場合、罰則を受ける恐れがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ■インナーガレージなどの密閉空間、換気の悪い場所では使用しない 一酸化炭素中毒などの事故の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none"> ■破損した屋外電源用接続ケーブル(被覆の損傷や、導体の露出等)は使用しない 感電、火災の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none"> ■給電中に屋外電源用接続ケーブルを引っ張ったり、コンセントプラグ・ジャックを抜き差ししたりしない 感電、火災の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none"> ■屋外電源用接続ケーブルの使用時、コンセントプラグ・ジャックはしっかりと根元まで差し込む 感電、火災の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none"> ■屋外電源用接続ケーブルの使用時、プラグについた埃は乾いた布で拭き取る 感電、火災の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none"> ■雨天時は、屋外電源用接続ケーブルのコンセントプラグ・ジャックが濡れないように使用する 濡れた手で抜き差ししない 感電、火災の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none"> ■雨天時は、屋外電源 BOX スリムに屋外電源用接続ケーブルを接続する際には、カバーをしっかりと取り付ける 感電、火災の原因となります。

警告

	<p>■屋外電源用接続ケーブルは水たまり等につかった場所で使用しない また、屋外電源入力 BOX スリムが水没する恐れがある場合は使用しない 感電、火災の原因となります。</p>
	<p>■給電中、本体や屋外電源用接続ケーブルを手で触れて熱く感じた場合は、ただちに使用を中止する 火災の原因となります。</p>
	<p>■屋外電源用接続ケーブルを踏んだり、上に物を置いたり、無理に引っ張ったりしない ケーブルが損傷し、感電、火災の原因となります。</p>
	<p>■100V コンセント付自動車に接続する場合は必ず停車した状態で使用する また、100V コンセント付自動車へ接続する場合、屋外電源用接続ケーブルをドアや窓に挟まないように使用する ケーブル等が損傷し、感電、火災の原因となります。</p>
	<p>■100V コンセント付自動車に接続する場合、地面が固く平らな場所に駐車して使用する 使用中は絶対に発進させない 感電、火災の原因となります。</p>
	<p>■本製品に接続する外部電源は、正弦波出力のみとする 矩形波等の電源を接続した場合、接続している電気製品の故障の原因となります。</p>
	<p>■定格出力が 1.5kVA/100V(約 1,500W)を超える外部電源を接続しない 接続している電気製品の故障や、火災の原因となります。</p>
 <p>■低出力の電源(定格出力100W などのアクセサリコンセント、シガーソケット、12V バッテリー —接続タイプのインバーター等)を接続しない 車両側の故障の原因となります。</p>	

注意

分電盤本体および接続する電気製品について



■ 停電時は、特定負荷回路の合計消費電力は、1,500W 以下に抑えて使用する電源の出力状況に因ります。電源の出力に合わせて使用量を抑えてください。また、電気製品により正常に動作しない場合があります。電気製品の取扱説明書をご確認ください。

■ 下記のような方がご使用になる場合は、管理できる人が近くにいるときに使用する児童、高齢者、病気の方、身体の不自由な方。



■ 児童の手が届く場所には置かない
ケガの原因となります。

■ ペースメーカーや ICD を装着している方は、本製品に触れたり、手の届く範囲に近づかない
ペースメーカーや ICD 誤作動を起こす恐れがあります。

■ 特定負荷回路には 200V の電気製品は接続しない

■ 特定負荷回路には起動電力が大きい電気製品は接続しない



■ アースが必要な電気製品を使用する際には、必ずアース接続を行う

優先②屋外電源(100V コンセント付自動車や発電機、ポータブル蓄電池等の外部電源の接続)について



■ 屋外電源用接続ケーブルを使用しない時は、付属の保管袋に入れ屋内で保管する

■ 屋外電源 BOX スリムのカバーをしっかりと取り付ける
錆などの原因となります。

■ 50Hz/60Hz 共用ではない電気製品を接続する場合、必ず給電する外部電源の周波数と一致しているか確認してから使用する
周波数が異なると使用できない電気製品があります。使用前に必ずご確認ください。

■ お住まいの地域によっては、駐停車時のエンジン稼働がアイドリングストップ条例に触れる恐れがある
地域の条例をご確認の上、ご使用ください。

優先③設備機器自立(太陽光発電、蓄電池、またはエネファームの自立出力)について




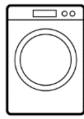

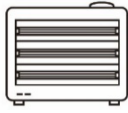


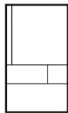
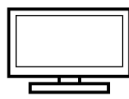


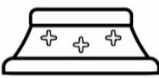






■ 太陽光自立出力および設置容量が少ない場合、十分な電力が供給されない場合がある
天候により供給される電力が安定しない場合があります。
各パワーコンディショナーメーカーの自立運転機能をご確認ください。

■ エネファーム自立出力から給電する場合、停電時の特定負荷回路の合計消費電力は、エネファームの自立出力の定格値以下に抑えて使用する
エネファームのメーカーにより異なります。各メーカーの取扱説明書をご確認ください。

停電時に特定負荷回路で使用する電気製品について

以下は、停電時に 1.5kVA/100V の出力電源から給電している場合の目安です。
電源の出力が 1.5kVA/100V に満たない場合は、出力状況に合わせて使用量を抑えてください。


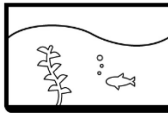
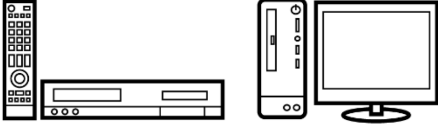

起動時に大きな電力を消費する電気製品(1,000W を超える)の参考例					
 注意して 使用ください※1	家庭用炊飯器 	電気ケトル 	洗濯機 	ホットプレート 	電気ストーブ・ ハロゲンヒーター 
	※1 特定負荷回路に接続されているすべての電気製品の電源を一度オフにした後、最初に起動電力の大きい電気製品の電源をオンにしてください。				
消費電力が少ない電気製品(1,000W 以下)の参考例					
 使用できます	照明 	冷蔵庫 	テレビ※2 	ルーター電源※3 	扇風機 
	こたつ 	小型電気ポット 	コードレス 掃除機 	スマートフォン 	ノートパソコン 
	※2 機種によっては、切換え時に画像が途中で途切れたり停止したりする場合があります。 ※3 ブロードバンドルーターなどの通信機器でテレビ放送を受信する場合、切換え時に通信機器が停止し起動するまでの間テレビ放送の受信が途切れる場合があります。				

※上記は、参考例です。必ずご使用になる電気機器の仕様をご確認ください。

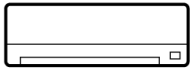
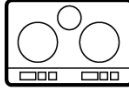
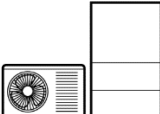
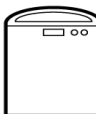





※電気機器によっては、電力切換え時に、初期設定または再設定が必要な場合もあります。

※使用中の電気製品の特性により、通常時は 2.0kVA/100V、停電時は 1.5kVA/100V を超える電流が流れると本製品の安全ブレーカーが作動し、給電を停止します。安全ブレーカーが作動してしまった場合は、接続している電気製品の合計消費電力を、通常時は 2,000W、停電時は 1,500W 以下に抑えてから、安全ブレーカーを元に戻してください。

突然停止すると重大な支障が起きる電気製品の参考例

<p style="text-align: center;">×</p> <p style="text-align: center;">使用できません</p>	<p>●すべての医療機器、生命維持に関わる医療機器※¹ 水槽、飼育用保温器、ホームセキュリティなど</p> <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;">   </div> <p>※¹ 生命に関わる医療機器など、途中で電源が切れると人体や生命に重大な影響がある電気製品には絶対に接続しないでください。</p>
<p style="text-align: center;">×</p> <p style="text-align: center;">使用できません</p>	<p>●デスクトップパソコン※² ●サーバ・レコーダー等のデータ保存機器(DVD/BRレコーダーなど)※³ ※⁴ ●精密機器</p> <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;">  </div> <p>※² ノートパソコン等の充電は使用できます。</p> <div style="text-align: right;">  </div> <p>※³ 本システムは UPS ではありません。切換え時にデータが消える可能性がある機器は接続しないでください。(蓄電池側に UPS 機能があっても同様です。) ※⁴ データの保存およびバックアップはお客様自身で責任を持って行ってください。</p>

消費電力および起動電力が大きい電気製品(1,500W を超える)・または単相 2 線式 200V(2φ2W)の機器の参考例

<p style="text-align: center;">×</p> <p style="text-align: center;">使用できません</p>	<p style="text-align: center;">エアコン</p> 	<p style="text-align: center;">IH クッキングヒータ</p> 	<p style="text-align: center;">エコキュート</p> 	<p style="text-align: center;">大容量洗濯機</p> 	<p style="text-align: center;">乾燥機</p> 
	<p style="text-align: center;">電子レンジ</p> 	<p style="text-align: center;">アイロン</p> 	<p style="text-align: center;">キャニスター掃除機</p> 	<p style="text-align: center;">井戸水ポンプ</p> 	

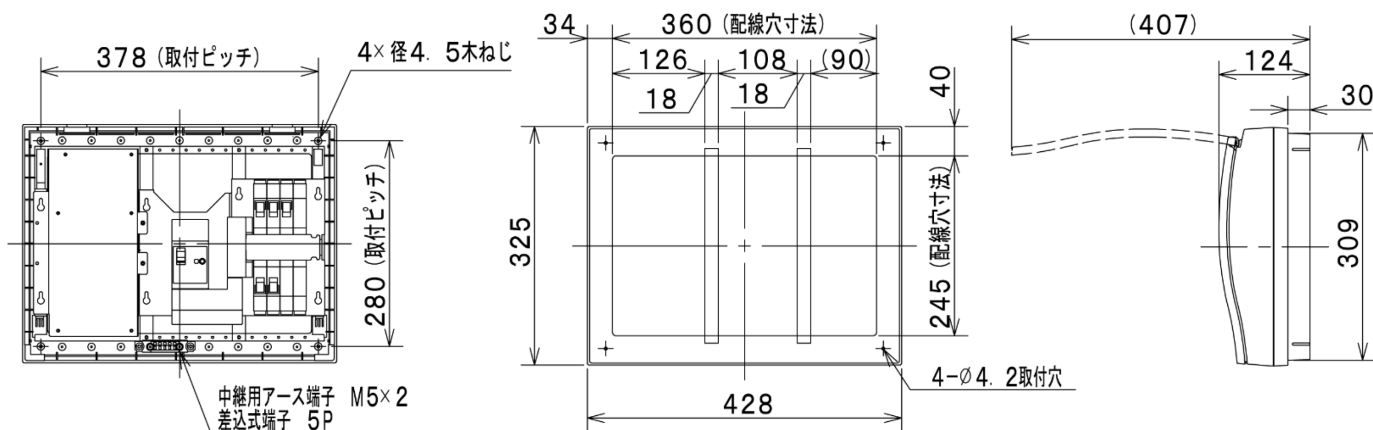
※上記は、参考例です。必ずご使用になる電気機器の仕様をご確認ください。

仕様について

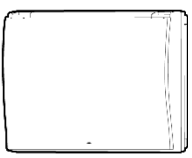
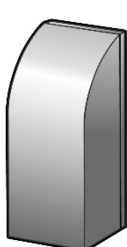

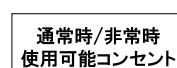
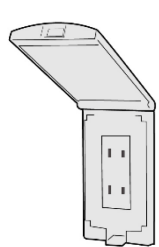
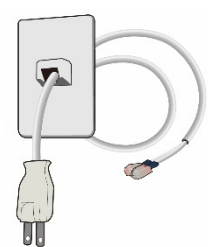
項目		内容	
エネシフト本体品番		ENS20N-SP	
定格電圧		単相二線式 AC100V	
定格周波数		50/60Hz	
定格消費電力		5W 未満	
定格入力		優先①100V/20A 優先②優先③100V/15A	
ブレーカー	主幹ブレーカー 2P2E (漏電遮断機能付)	相線式	単相二線式
		系統数	1 系統
		定格	AC100V/20A
		定格周波数	50/60Hz
	分岐ブレーカー 2P1E	相線式	単相二線式 AC100V
		系統数	5 系統
		定格	AC100V/20A
	サーキットプロテクタ	定格	AC100V/15A
	出力	相線式	単相二線式 AC100V
系統数		5 系統	
定格(5 系統合計)		2kVA(AC100V/20A)	
定格周波数		50/60Hz	
形状	外形寸法	W428mm×H325mm×D124mm(扉開 D407mm)	
	重量	約 4.5kg	
使用温度範囲		周囲温度-5~40℃	
使用湿度		湿度 90%RH 以内(温度変化で結露しないこと)	

前面

側面



各機器の名称

パッケージ品番(ENS01)				オプション品	
エネシフト本体 (ENS20N-SP)	屋外電源入力 BOX スリム (PMIB03)	屋外電源用接続ケーブル ・アースケーブル (IBCM11)	蓄光式 コンセントシール (CHI06)	特定負荷用 コンセントカバー (RDS4000W)	停電時接続ユニット (PMUK01)
	 W75xH185xD56.5	 接続ケーブル 10m アースケーブル 3m	 通常時/非常時 使用可能コンセント ×6枚	 W70xH140xD18.5	

本製品について

システム概要図

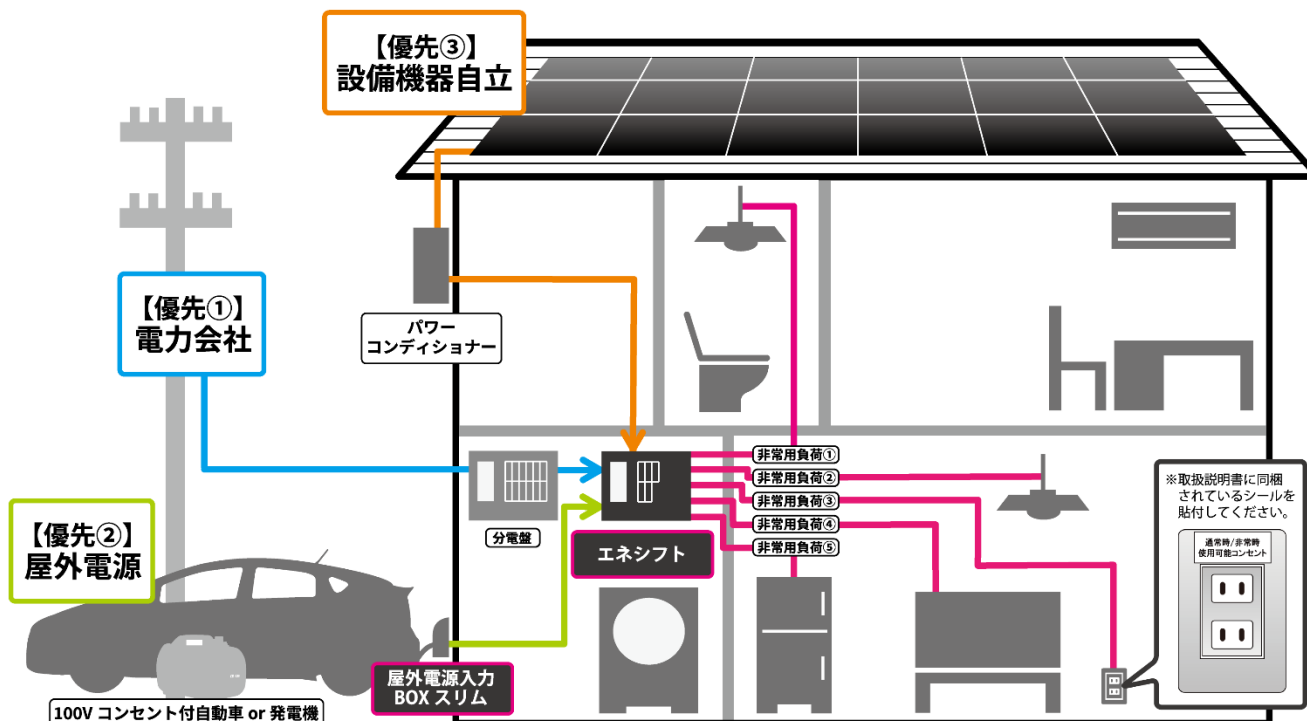
本製品は、電力ラインの切換え器です。

停電時の電力安定性については、接続された電源と、使用いただく電気機器に依存しております。

戸建て住宅へのご採用の場合、接続する電源の構成は、優先①電力会社、優先②屋外電源(100V コンセント付自動車またはインバーター発電機 100V)、優先③設備機器自立(太陽光発電自立出力)を推奨しております。推奨構成の場合、通常時は電力会社からの電気を優先的に使用し、停電時には自動的に屋外電源入力(100V コンセント付自動車またはインバーター発電機 100V)または、太陽光発電の自立出力(100V)のいずれかが負荷回路に供給される仕組みになっています。

また、停電が復帰した場合は自動的に電力会社からの電気に切換わります。

電力会社の電気、屋外電源、設備機器自立の全ての電気が供給された場合の優先順位は、①電力会社の電気、②屋外電源、③設備機器自立となります。



※屋外電源の操作については、お客様ご自身で行っていただく必要がございます。

【100V コンセント付自動車】

停電時…AC コンセントの出力 ON

停電復帰時…AC コンセントの出力 OFF

【設備機器自立】

停電時…パワーコンディショナーの自立運転への切換え

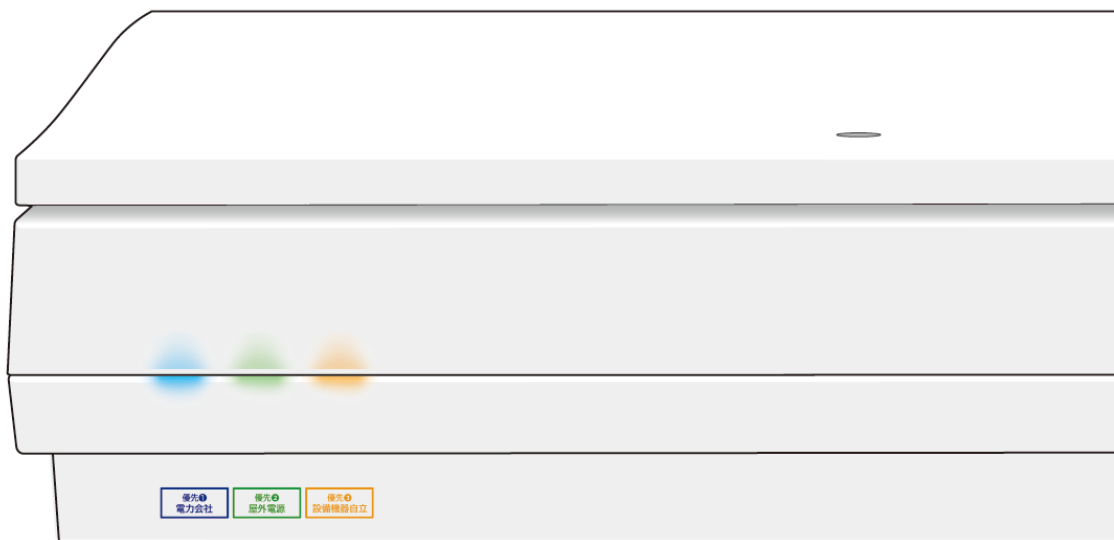
停電復帰時…パワーコンディショナーの連系運転への切換え※自立運転のままでは売電ができません

本製品に接続できる電源

優先② 屋外電源	AC100V コンセント付自動車
	ポータブル発電機(正弦波) PSE 適合品
	ポータブル蓄電池 PSE 適合品
	エネファーム PSE 適合品
優先③ 設備機器自立	太陽光発電用パワーコンディショナー自立出力
	蓄電池用パワーコンディショナー自立出力(1,500W 以下)
	エネファーム PSE 適合品

状態表示 LED について

状態表示 LED は、入電した電力を表示するものです。
優先①・②・③の順に電気が供給されます。



本製品内の配線は下表の通りです。

状態表示 LED	LED 色	点灯状態	状態詳細
【優先①】 電力会社	青	点灯	電力会社から、電気が供給されている状態です。
		消灯	電力会社から、電気が供給されていない状態です。
【優先②】 屋外電源	緑	点灯	屋外電源から、電気が供給されている状態です。
		消灯	屋外電源から、電気が供給されていない状態です。
【優先③】 設備機器自立	オレンジ	点灯	設備機器自立から、電気が供給されている状態です。
		消灯	設備機器自立から、電気が供給されていない状態です。

例 1 【優先①】電力会社の青のみが点灯している。

→【優先①】電力会社の電気を使用している状態です。

例 2 【優先②】屋外電源の緑のみが点灯している。

→【優先①】電力会社が停電し供給が止まった時に、【優先②】屋外電源の電気を使用している状態です。

例 3 【優先①】電力会社の青と、【優先②】屋外電源の緑が、同時に点灯している。

→【優先①】電力会社の電気を使用している状態です。(無停電)

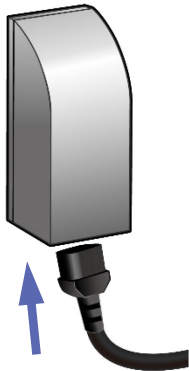
例 4 【優先②】屋外電源入力の緑と、【優先③】設備機器自立のオレンジが、同時に点灯している。

→【優先②】屋外電源の電気を使用している状態です。(停電時)

100V コンセント付自動車の接続

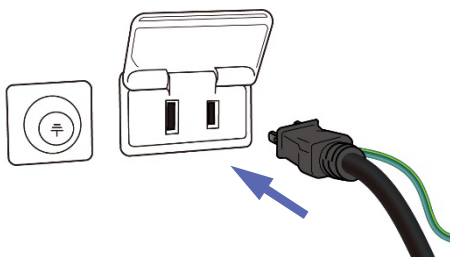
停電時の操作方法

①



屋外電源入力 BOX スリムに、
屋外電源用接続ケーブルのコンセントジャックを
接続する。

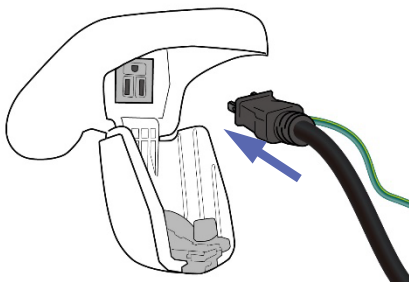
②



アクセサリコンセント

100V コンセント付自動車のアクセサリコンセント
に、コンセントプラグを接続し、出力を ON にする。

※車種により、出力電源コンセントボタンが異なります
ので、各メーカー・ディーラーにご確認ください。



市販のコネクタを使用

※市販のコネクタを使用すると、充電口から給電することが
できます。



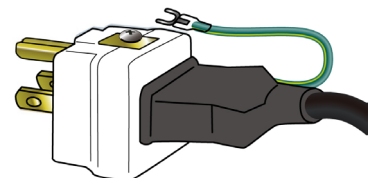
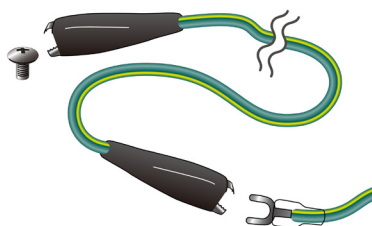
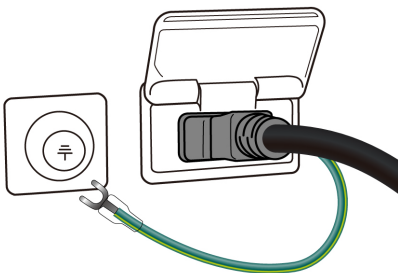
アース線のある電気製品を使用する際には、必ずアース接続を行ってください。

自動車のアース端子に接続

アース端子がない場合

- ①車体金属に接している塗装されていないネジ
※長さが足りない場合は、
付属のアースケーブルを使い接続してください。

- ②市販のアース変換アダプター
(WH2881)



③



状態表示 LED が、緑色(優先②)に点灯していることを確認する。

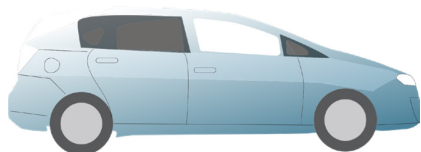
停電復旧時の操作方法

①



状態表示 LED が、青色(優先①)と緑色(優先②)に点灯していることを確認する。

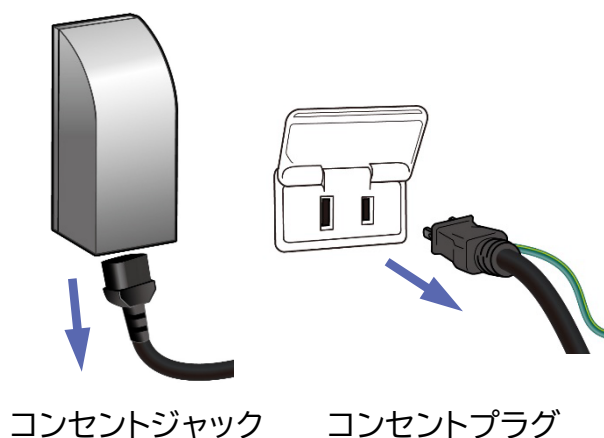
②



100V コンセント付自動車の出力を OFF にする。

※車種により、操作方法が異なりますので、詳細は各メーカー・ディーラーにご確認ください。

③

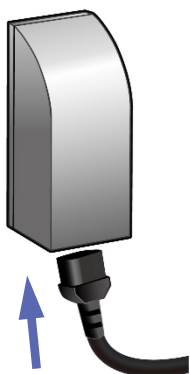


コンセントジャック、コンセントプラグを取り外す。

発電機の接続

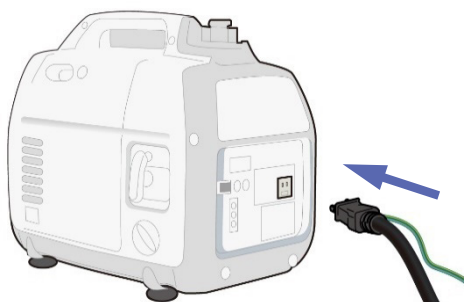
停電時の操作方法

①



屋外電源入力 BOX スリムに、
屋外電源用接続ケーブルのコンセントジャックを
接続する。

②

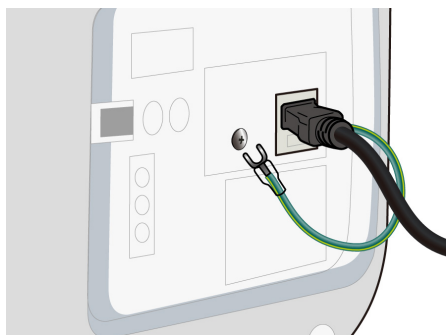


発電機に、コンセントプラグを接続し、出力を ON に
する。

※メーカーにより操作方法が異なります。
詳しくはメーカーにお問合せください。



アース線のある電気製品を使用する際には、必ずアース接続を行ってください。



発電機のアース端子に接続する。

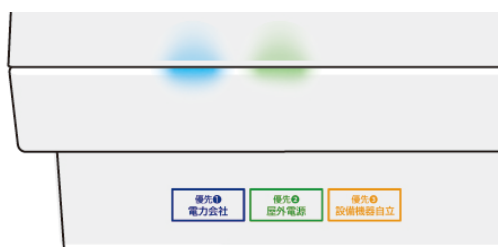
③



状態表示 LED が、緑色(優先②)に点灯しているこ
とを確認する。

停電復旧時の操作方法

①



状態表示 LED が、青色(優先①)と緑色(優先②)に点灯していることを確認する。

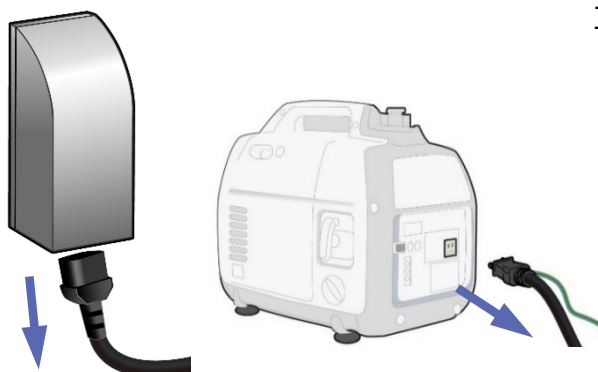
②



発電機の出力を OFF にする。

※メーカーにより操作方法が異なります。
詳しくはメーカーにお問合せください。

③



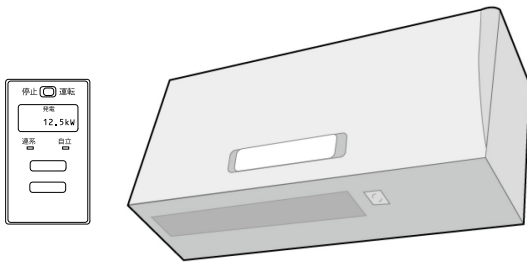
コンセントジャック、コンセントプラグを取り外す。

コンセントジャック コンセントプラグ

設備機器自立の接続(太陽光発電自立の場合)

停電時の操作方法

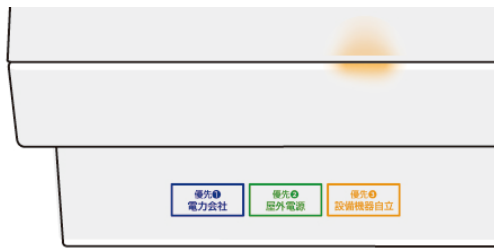
①



パワーコンディショナーを自立運転に切替える。

※メーカーにより操作方法が異なります。
詳しくはメーカーにお問合せください。

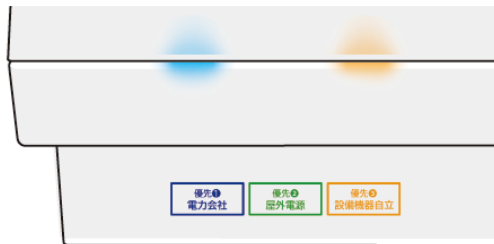
②



状態表示 LED が、オレンジ色(優先③)に点灯していることを確認する。

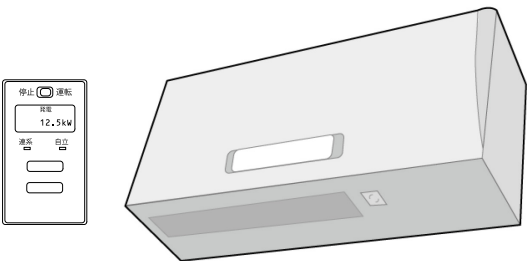
停電復旧時の操作方法

①



状態表示 LED が、青色(優先①)とオレンジ色(優先③)に点灯していることを確認する。

②



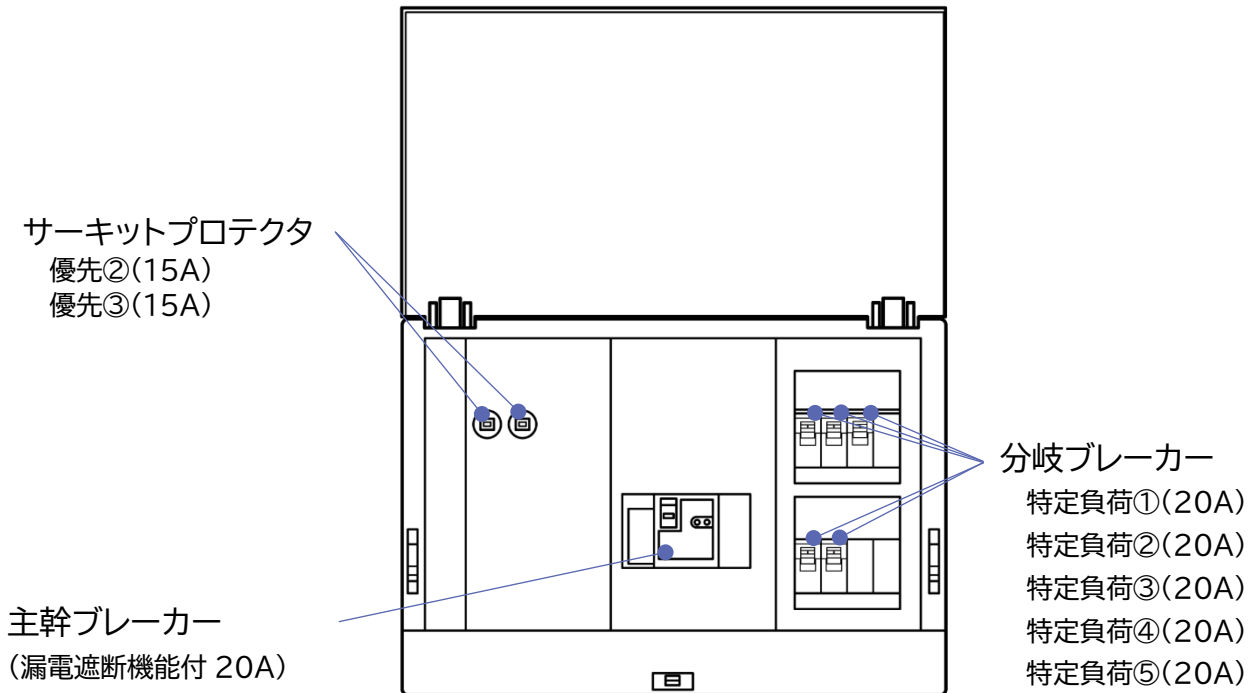
パワーコンディショナーを連系運転に切替える。

※メーカーにより操作方法が異なります。
詳しくはメーカーにお問合せください。

※自立コンセントから、事前の配線及び接続がなければ、通電しません。

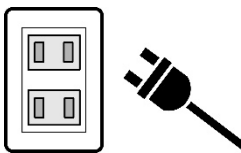
ブレーカーについて

本製品には、漏電・過負荷保護等のため、主幹ブレーカー（漏電遮断機能付 20A）、分岐ブレーカー（20A）、サーキットプロテクタ（15A）がついています。



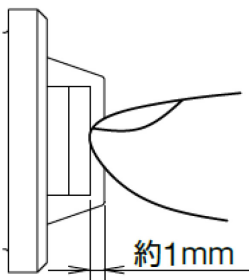
サーキットプロテクタがトリップした場合

①



特定負荷 5 回路に接続している、すべての電気製品の電源をオフにしてください。

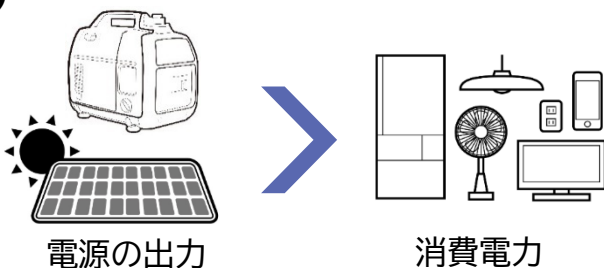
②



サーキットプロテクタをフランジよりも 1mm 奥まで 1 ストロークで押し込んでください。

※サーキットプロテクタがトリップ後、60 秒以上経過してから操作してください。

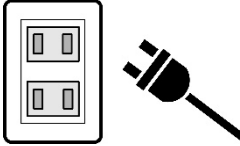
③



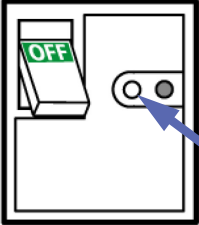
電気製品の電源をオンにしてください。

※接続している電源の出力状況にあわせて、消費電力量を抑えてください。

主幹ブレーカー(漏電遮断機能付)がトリップした場合

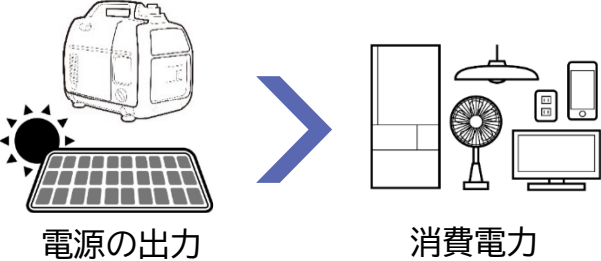
- 

電源オフ

特定負荷 5 回路に接続している、すべての電気製品の電源をオフにしてください。
- 

白いボタンを押しながら
ハンドルを上げる

白いボタンを押しながら、主幹ブレーカー(漏電遮断機能付)のハンドルを上へ上げてください。

※ブレーカーがトリップ後、60 秒以上経過してから操作してください。
- 

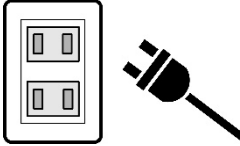
電源の出力

消費電力

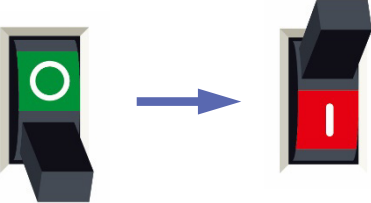
電気製品の電源をオンにしてください。

※接続している電源の出力状況にあわせて、消費電力量を抑えてください。

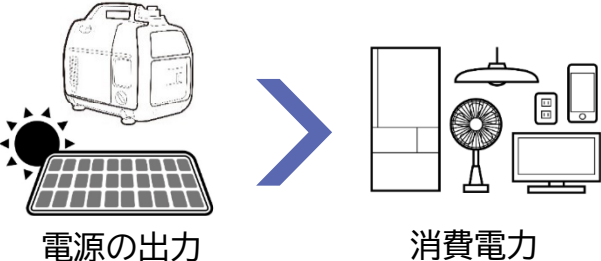
分岐ブレーカーがトリップした場合

- 

電源オフ

トリップした回路に接続している、すべての電気製品の電源をオフにしてください。
- 

トリップした回路の分岐ブレーカーを再投入してください。

※ブレーカーがトリップ後、60 秒以上経過してから操作してください。
- 

電源の出力

消費電力

電気製品の電源をオンにしてください。

※接続している電源の出力状況にあわせて、消費電力量を抑えてください。

こんな時は

電気が通電しない	
一部のブレーカー回路が使用できない。	使用できない箇所の分岐ブレーカーが OFF になっていないかご確認ください。OFF になっている場合は ON に切換えてください。
すべての電気が使用できない。	使用したい電気製品の電源が OFF になっていないかご確認ください。
	使用したい電気製品が、本製品の特定負荷5回路に接続されているかご確認ください。
	主幹ブレーカー(漏電遮断機能付)が OFF になっていないかご確認ください。OFF になっている場合には ON に切換えてください。
	100V コンセント付自動車の電源コンセントの出力が ON になっているか、ご確認ください。OFF になっている場合は ON に切換えてください。発電機なども同様に、出力が ON になっているかご確認ください。
	太陽光発電用パワーコンディショナーが、自立運転に切換わっているかご確認ください。
	屋外電源入力 BOX スリムのコンセントジャックとコンセントプラグが、しっかり接続されているかご確認ください。
	接続した屋外電源の燃料またはバッテリー残量をご確認ください。
家庭内で使用している機器の電気使用量が 1,500W を超えている可能性があります。電気機器の使用を減らしてください。	
状態表示 LED について	
屋外電源機器を接続したにも関わらず、緑色(優先②)の状態表示 LED が点灯しない。	使用している電源(100V コンセント付自動車、または発電機)の出力状況をご確認ください。
	家庭内で使用している機器の電気使用量が 1,500W を超えている可能性があります。電気機器の使用を減らしてください。
	上記要因でない場合、製品不具合の可能性あります。お買い上げの販売店にご連絡ください。
パワーコンディショナーを自立運転に切換えたにも関わらず、オレンジ色(優先③)の状態表示 LED が点灯しない。	家庭内で使用している機器の電気使用量が 1,500W を超えている可能性があります。電気機器の使用量を減らしてください。または、天候の影響で発電量が少ない可能性があります。
太陽光自立電源について	
パワーコンディショナーが複数台あり、複数台各々の自立コンセントから電気を供給したい。	本製品で電気を供給できるのは、本体 1 台につきパワーコンディショナー1台分のみとなっております。
本製品の異常について	
本製品から異音または異臭がする。	住宅用分電盤の本製品に接続している分岐ブレーカーを OFF にし、お買い上げの販売店または工事店へご連絡ください。

※あらかじめ、本製品に接続されている機器全体の消費電力の合計をご確認ください。

メンテナンスについて

本製品に使用されている配線器具およびケーブル、分電盤内蔵ブレーカーは消耗品です。性能維持および安全のため、以下を目安に交換することをお勧めします。

配線器具およびケーブル : 10年程度
分電盤本体 : 13年程度

※使用状況に応じて破損や錆などが発生したり、劣化が進んだりしている場合は、早めの交換が必要になる場合もございます。

アフターサービスについて

修理をご依頼の場合は、下記窓口へご連絡ください。

スマートパワーシステム 製品サポートダイヤル



0120-954-471

受付時間：平日 9-18 時(土日祝は除く)

ご連絡の際は次の項目をお知らせください。

製造番号	
設置時期	年 月 日
ご住所	
ご連絡先	() —
お名前	
お買い上げの販売店または工事店	
不具合の内容・発生時の状況	

※保証書を本書から切り離してもご利用いただけます。ただし紛失にはご注意ください

保証書

- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本書により無償で修理いたします。
- 保証期間内に故障し無償修理をお受けになる場合には、商品と本書に販売証明を付けた物をご持参のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。

※販売店または工事店・お引渡し日を必ず記入してください。記入がない場合、本書は無効となり、保証期間内であっても有償修理となります。必ずご確認ください。※保証期間は、お引渡し日より1年間になります。

品名	エネシフト	お引渡し日	年 月 日
品番	ENS01	保証期間	お引渡し日より1年間
販売店 ・ 工事店			
製造番号	製品本体に記載		

【保証規定】

- 保証期間内でも次の場合は有償となります。
 - ・使用上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷。
 - ・接続および配線の不良やミスによる動作不良。
 - ・ご連絡なく、当社および工事店以外で本製品の接続構成を変更された場合。
 - ・製品本体設置後に、取り外して再設置した場合。および製品本体設置後に、取り外して譲渡された場合。
 - ・保証期間中に発生した故障を、保証期間終了後に修理依頼された場合
 - ・お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 - ・火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障および損傷。
 - ・お買い上げの年月日、販売店が確認できない場合。
 - ・本書の提示がない場合。
 - ・個人販売など販売店が不明な場合。
 - ・当社が把握していない流通経路、個人販売および流通経路不明の場合。(ネット販売含む)
 - ・製造番号シールがない場合。
 - ・記録データの損失については保証対象外となります。
- 据付工事は本書対象外です。据付工事に関しましてはお買い上げの販売店・工事店にお問い合わせください。
- 本製品の故障または不具合が原因となる二次的な被害は、本書対象外です。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理可能な場合は、お客様のご希望により有償で修理いたします。

原産国:日本

株式会社 スマートパワーシステム

〒252-0203 神奈川県相模原市中央区東淵野辺 5-12-6

